



平成22年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL <http://www.nittofc.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)杉本 智 TEL (052)661-4381
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第3四半期の連結業績(平成21年10月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第3四半期	13,217	△24.6	1,533	△36.3	1,527	△43.0	919	△46.0
21年9月期第3四半期	17,526	—	2,406	—	2,682	—	1,703	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第3四半期	32 69	— —
21年9月期第3四半期	59 00	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第3四半期	43,632	38,108	87.3	1,412 23
21年9月期	44,562	38,707	86.9	1,342 79

(参考) 自己資本 22年9月期第3四半期 38,108百万円 21年9月期 38,707百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	— —	8 00	— —	12 00	20 00
22年9月期	— —	8 00	— —		
22年9月期(予想)				8 00	16 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日~平成22年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	17,000 △22.2	1,600 △40.9	1,800 △37.6	1,000 △38.3	35 93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (—)、除外 一社 (—)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年9月期3Q	29,201,735株	21年9月期	29,201,735株
22年9月期3Q	2,217,095株	21年9月期	375,468株
22年9月期3Q	28,122,077株	21年9月期3Q	28,873,512株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 2 当社は平成22年3月18日開催の取締役会の決議に基づき1,834,000株の自己株式を取得しております。業績予想の1株当たり当期純利益の計算においては、これを考慮した通期の期中平均株式数（27,835,380株）により算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種施策による個人消費の押し上げ効果や、中国をはじめ新興国の経済成長に牽引された輸出の復調により、緩やかな景気回復の局面にありますが、ギリシャの財政問題に端を発した欧州の信用不安や円高の進行等から不透明感が強まってきております。

主力の肥料事業におきましては、先安期待に基づく買い控えにより大きく落ち込んだ前期の販売数量は上回りましたものの、施肥節減の定着や流通在庫の圧縮により需要が低調に推移する中、6月からの更なる値下げ改定の影響も加わり、減収減益を余儀なくされました。

不動産等事業におきましては、予定通り整備が進捗した賃貸物件の収入は回復しましたが、その他部門が弱含みのため全体で減収となり、化学品事業では、前期比では減収ながらほぼ計画通りの実績を確保できました。

この結果、全体として減収減益となり、売上高132億17百万円（前年同期比24.6%減）、営業利益15億33百万円（前年同期比36.3%減）、経常利益15億27百万円（前年同期比43.0%減）、純利益9億19百万円（前年同期比46.0%減）に止まりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの総資産は、前連結会計年度末に比べ9億30百万円減少し436億32百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が11億80百万円増加しましたが、たな卸資産が10億88百万円、投資有価証券が11億36百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億30百万円減少し55億23百万円となりました。これは主に、未払法人税等が6億5百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が3億57百万円増加したことや、自己株式の取得が9億円あったこと等により、前連結会計年度末に比べ5億99百万円減少し381億8百万円となりました。この結果、自己資本比率は87.3%（前連結会計年度末86.9%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により9億19百万円増加し、配当金の支払いにより5億61百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加し225億89百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7億82百万円減少し、48億35百万円（前連結会計年度末比13.9%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、11億38百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益に減価償却費を加えた資金の源泉が19億43百万円、利息及び配当金の受取による資金の増加が74百万円、たな卸資産の減少及び仕入債務の増加から売上債権の増加を差し引いた資金の増加が6百万円ありましたが、法人税等の支払により10億24百万円資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、4億56百万円となりました。これは主に、債券等の取得による支出が44億75百万円、賃貸用オフィスビル建設等による有形固定資産の取得による支出が6億17百万円、債券等の償還及び売却等による収入が46億44百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、14億63百万円となりました。これは主に、平成22年3月18日開催の取締役会決議による自己株式の取得（普通株式1,834,000株、8億96百万円）や、配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年6月18日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,835,681	5,618,306
受取手形及び売掛金	5,856,712	4,675,798
有価証券	2,288,552	1,498,045
商品及び製品	2,599,651	2,958,532
仕掛品	299,367	331,692
原材料及び貯蔵品	1,682,660	2,380,380
その他	558,899	647,939
貸倒引当金	△5,940	△2,409
流動資産合計	18,115,583	18,108,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,953,511	3,664,371
土地	13,692,431	13,695,007
その他(純額)	612,292	1,689,002
有形固定資産合計	19,258,235	19,048,381
無形固定資産	659,789	680,184
投資その他の資産		
投資有価証券	4,531,510	5,668,005
その他	1,084,807	1,074,278
貸倒引当金	△17,890	△16,865
投資その他の資産合計	5,598,427	6,725,418
固定資産合計	25,516,451	26,453,984
資産合計	43,632,035	44,562,269

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,633,030	1,534,931
未払法人税等	86,863	692,400
賞与引当金	115,311	218,954
役員賞与引当金	—	28,500
その他	1,613,518	1,385,292
流動負債合計	3,448,723	3,860,079
固定負債		
退職給付引当金	28,293	30,309
役員退職慰労引当金	211,484	197,349
その他	1,835,099	1,766,787
固定負債合計	2,074,877	1,994,445
負債合計	5,523,601	5,854,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,811
利益剰余金	22,589,351	22,231,791
自己株式	△1,099,935	△199,636
株主資本合計	38,000,846	38,543,641
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	112,165	164,102
繰延ヘッジ損益	△4,577	—
評価・換算差額等合計	107,587	164,102
純資産合計	38,108,434	38,707,744
負債純資産合計	43,632,035	44,562,269

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
売上高	17,526,583	13,217,842
売上原価	13,476,448	10,155,596
売上総利益	4,050,135	3,062,246
販売費及び一般管理費	1,643,364	1,528,684
営業利益	2,406,770	1,533,561
営業外収益		
受取利息	59,179	65,863
受取配当金	28,304	23,802
負ののれん償却額	13,348	—
持分法による投資利益	129,127	38,978
為替差益	32,336	48,969
その他	111,039	63,307
営業外収益合計	373,334	240,923
営業外費用		
支払利息	83	44
デリバティブ評価損	87,918	244,298
支払補償費	6,000	—
その他	4,011	2,176
営業外費用合計	98,014	246,519
経常利益	2,682,090	1,527,965
特別利益		
固定資産売却益	2,412	1,655
投資有価証券売却益	18,036	15,283
その他	—	122
特別利益合計	20,448	17,060
特別損失		
固定資産売却損	56	2,601
固定資産廃棄損	2,035	6,237
投資有価証券売却損	4,477	—
その他	1,062	—
特別損失合計	7,630	8,839
税金等調整前四半期純利益	2,694,908	1,536,186
法人税、住民税及び事業税	978,966	503,963
法人税等調整額	12,464	112,869
法人税等合計	991,430	616,833
四半期純利益	1,703,477	919,353

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,694,908	1,536,186
減価償却費	384,066	407,412
負ののれん償却額	△13,348	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,090	4,556
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△117,385	△103,642
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32,300	△28,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,884	△2,015
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20,788	14,135
受取利息及び受取配当金	△87,483	△89,666
支払利息	83	44
持分法による投資損益 (△は益)	△129,127	△38,978
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13,558	△15,283
売上債権の増減額 (△は増加)	456,527	△1,180,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,659,200	1,088,926
仕入債務の増減額 (△は減少)	△901,784	98,098
前受金の増減額 (△は減少)	△6,629	△22,920
その他	△208,241	421,468
小計	345,945	2,088,905
利息及び配当金の受取額	73,061	74,521
利息の支払額	△83	△44
法人税等の支払額	△1,337,981	△1,024,989
営業活動によるキャッシュ・フロー	△919,057	1,138,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000	—
有価証券の取得による支出	△5,579,487	△2,799,529
有価証券の売却による収入	7,190,334	4,076,858
有形固定資産の取得による支出	△620,598	△617,977
有形固定資産の売却による収入	4,255	6,498
投資有価証券の取得による支出	△1,241,505	△1,676,459
投資有価証券の売却による収入	713,135	567,383
保険積立金の積立による支出	△151,915	△2,081
保険積立金の払戻による収入	150,178	—
その他	△28,474	△11,277
投資活動によるキャッシュ・フロー	436,921	△456,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△79,249	△901,244
配当金の支払額	△578,669	△561,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657,919	△1,463,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,921	△1,395
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,141,977	△782,624
現金及び現金同等物の期首残高	5,880,779	5,618,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,738,802	4,835,681

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自平成21年10月1日至平成22年6月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年10月1日至平成21年6月30日）

項目	肥料事業 (千円)	不動産等 事業(千円)	化学品 事業(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,699,833	1,390,782	4,435,967	17,526,583	(—)	17,526,583
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	152,377	—	152,377	(152,377)	—
計	11,699,833	1,543,160	4,435,967	17,678,960	(152,377)	17,526,583
営業利益	1,841,921	648,927	268,892	2,759,741	(352,970)	2,406,770

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分により肥料事業（化成肥料、配合肥料、ペレット肥料、液体肥料、水耕栽培専用肥料、過りん酸石灰、肥料用原料、その他肥料）、不動産等事業（オフィスビル、ビジネスホテル、倉庫・店舗・駐車場の賃貸、運輸・倉庫業）及び化学品事業（工業用原材料、その他）に分類しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年10月1日至平成22年6月30日）

項目	肥料事業 (千円)	不動産等 事業(千円)	化学品 事業(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,647,737	1,222,348	2,347,756	13,217,842	(—)	13,217,842
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	165,984	—	165,984	(165,984)	—
計	9,647,737	1,388,332	2,347,756	13,383,826	(165,984)	13,217,842
営業利益	1,188,103	481,599	216,639	1,886,342	(352,780)	1,533,561

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分により肥料事業（化成肥料、配合肥料、ペレット肥料、液体肥料、水耕栽培専用肥料、過りん酸石灰、肥料用原料、その他肥料）、不動産等事業（オフィスビル、ビジネスホテル、倉庫・店舗・駐車場の賃貸、運輸・倉庫業）及び化学品事業（工業用原材料、その他）に分類しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成21年10月1日至平成22年6月30日）

当社は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、平成22年3月18日開催の取締役会の決議に基づいて、平成22年3月19日に名古屋証券取引所の「自己株式の立会外買付制度」により、当社普通株式1,834,000株を、総額896,826千円にて取得しました。